DVD±R/RW/RAM

B-MANU200349-01

I·O DATA

セットアップガイド

DVR-ABN16R/S

この度は、「DVR-ABN16R/S」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に［本書］をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

対応機種※1	ドライブベイ（5インチベイ）を搭載し、本製品をSerial ATAインターフェイス※2、 またはIDEインターフェイスに搭載可能なDOS/Vマシン		
対応OS	Windows XP※3、2000 Professional※4		
搭載CPU※5	●データ保存時：PentiumIII 450MHz以上　●ビデオ編集・DVD鑑賞時：PentiumIII 800MHz以上（リアルタイムレコーディングを行う場合は1.8GHz以上）		
メモリ	256Mバイト以上（512Mバイト以上推奨）		
ハードディスク※5	空き容量 10Gバイト以上（20Gバイト以上推奨）		
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度		
インターネット	CPRM技術で録画されたDVDディスクをUlead DVD Playerを使って再生、またはDVD MovieWriterで編集する場合には、インターネット接続環境が必要です。		
対応メディア※6	●DVD：DVD+R※7、DVD+RW、DVD-R※8、DVD-RW、DVD-RAM※9、DVD-ROM ●C　D：CD-R、CD-RW、CD-ROM		
推奨メディア※10	メディア	メディアの速度	メーカー名
	1層DVD+R	16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		8倍速（16倍速書き込み※12）	太陽誘電
		8倍速	日立マクセル、三菱化学、リコー
	2層DVD+R	8倍速	弊社ホームページにてご確認ください。
		2.4倍速（8倍速書き込み※12）	日立マクセル、三菱化学
	DVD+RW	8倍速	日立マクセル、リコー
		4倍速	三菱化学、リコー
	1層DVD-R※11	16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		8倍速（16倍速書き込み※12）	ソニー、日立マクセル
		8倍速	太陽誘電、三菱化学
	2層DVD-R	4倍速（6倍速書き込み※12）	三菱化学
		4倍速	三菱化学
	DVD-RW※11	6倍速	ビクター、日立マクセル、三菱化学
		4倍速	TDK、ビクター、三菱化学
	DVD-RAM	5倍速	日立マクセル
		3倍速	日立マクセル
	CD-R	三菱化学	
	CD-RW	三菱化学	

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 ●Serial ATA接続の場合には、Intel 865/875/915/925/945/955チップセットを搭載したパソコンにのみ対応しております。
●Serial ATA接続のDVD/CDデバイスに対応している必要があります。対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合わせください。
●弊社製Serial ATA接続インターフェイスには対応しておりません。
●ICH5R/ICH6R/ICH7RのRAIDモードには対応しておりません。

※3 Service Pack 2以降がインストールされている環境が必要です。

※4 Service Pack 4以降がインストールされている環境が必要です。

※5 1層DVD±メディアへ16倍速書き込みを行う場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載CPU　　：Pentium III 1GHz以上
●ハードディスク：Ultra ATA/66以上で接続されたハードディスク（DMA転送モード）

※6 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●DVD・CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※7 ●2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
●2層DVD+Rメディアは「B's CLiP」でお使いいただけません。

※8 ●2層DVD-Rメディアに「B's CLiP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。
●2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※9 カートリッジから取り出し不可能なメディア（TYPE I）および2.6Gバイト/面のメディアには対応しておりません。

※10 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※11 「B's Recorder GOLD 8 Security」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、推奨メディア欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディアをご利用ください。

※12 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本ドライブでのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関 するお問い合わせはご遠慮ください。

⚠ 注　意 ⚠

- ●本製品はドライブベイ（5インチベイ）搭載タイプです。ドライブベイに空きが無い場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。
- ●取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。
- ●DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したDVDビデオは、既存のプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- ●左記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。
- ●お使いのパソコンによってはBIOS設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

製品仕様

ドライブ名	ND-4550A(OEM供給元：日本電気株式会社)
インターフェイス仕様	Serial ATA、ATAPI(Ultra DMA Mode2)
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2Mバイト
書き込みエラー回避機能	搭載
最大書き込み/読み込み速度	（下表）
適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C　D：CD-ROM Mode1、CD-ROM XA Mode2（form1、form2）、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD

最大書き込み/読み込み速度

DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層−R	2層−R	−RW	RAM	ROM
書き込み	×16	×8	×8	×16	×6	×6	×5	-
読み込み	×16	×7	×13	×16	×7	×13	×5	×16(1層) ×12(2層)

C　D	−R	−RW	ROM
書き込み	×48	×32	-
読み込み	×48	×40	×48

平均アクセスタイム	●DVD-ROM：160ms ●DVD-RAM：300ms ●CD-ROM：140ms
書き込み方法	●DVD+R　:Sequential write ●DVD+RW　：Random write ●DVD-R/-RW：Disc at Once、Incremental、Restricted Overwrite※ ●DVD-RAM　：Random write、Sequential write ●CD-R/RW　：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing ※DVD-RWのみ
アナログライン出力	0.75Vrms
電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
定格電流	5V：1.2A、12V：0.7A（ドライブのみ） 5V：1.4A、12V：0.7A（変換基板含む）
動作温度	+5～+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%～80%（結露なきこと）
質量	約900g (ドライブのみ)
外形寸法	146(W)×185(D)×41.3(H)mm (ドライブのみ※1) 146(W)×203(D)※2×41.3(H)mm (変換基板含む※1) ※1 フロントベゼル含まず ※2 Serial ATAケーブルを接続する際には、さらに50mm以上の奥行きが必要です。

1.準備しよう

内容物を確認します

□ ドライブ(1台)

シールサンプル

記載のシリアル番号(S/N)を右記の枠にメモしてください。

型　番　DVR-ABN16R/S
シリアル番号：A0A0000000aa
定　格：DC5V 1.2A DC12V 0.7A
株式会社アイ・オー・データ機器

☑ DVR±R/RW/RAMセットアップガイド(本書/1枚)
□ DVD Proツールズコレクション(CD-ROM/1枚)
□ Ulead DVD MovieWriter CPRM対応キーダウンロードのご案内(1枚)
□ 取り付けネジ(4本)
□ ハードウェア保証書(1枚)※

※ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

シリアル番号(S/N)をメモします

↓ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例：A0A0000000aa)
シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

ソフトウェアのダウンロード

http://www.iodata.jp/lib/

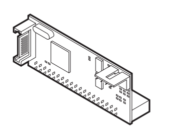
ユーザー登録

http://www.iodata.jp/regist/

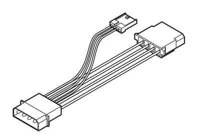
抽選でステキなプレゼントが当たります。ぜひ登録を！

以下はシリアルATAに接続する際に使用します

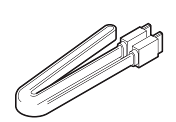
□ シリアルATA基板(1枚)
※添付のシリアルATA基板は、本製品専用です。他のドライブでのご利用はサポート致しかねます。



□ 電源ケーブル(シリアルATA接続用)(1本)

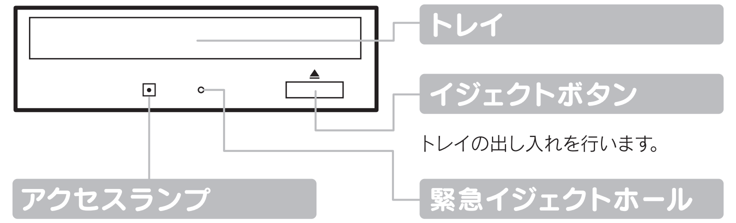


□ シリアルATAケーブル(1本)



各部の名称

ドライブ前面



トレイ

イジェクトボタン

トレイの出し入れを行います。

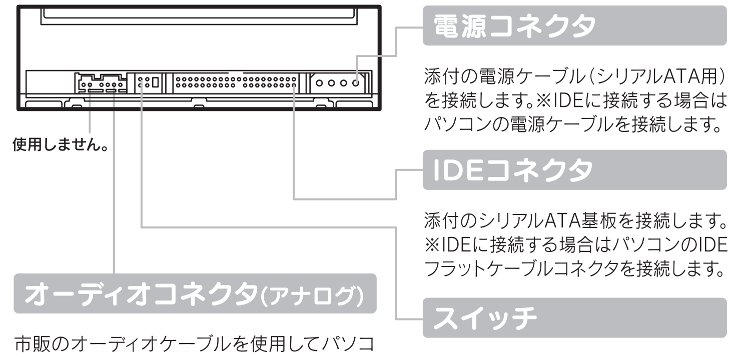
アクセスランプ

読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

緊急イジェクトホール

メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

ドライブ背面



電源コネクタ

添付の電源ケーブル（シリアルATA用）を接続します。※IDEに接続する場合はパソコンの電源ケーブルを接続します。

IDEコネクタ

添付のシリアルATA基板を接続します。※IDEに接続する場合はパソコンのIDEフラットケーブルコネクタを接続します。

オーディオコネクタ(アナログ)

市販のオーディオケーブルを使用してパソコン本体のサウンドカードと接続します。機種や環境によっては使用しない場合があります。

スイッチ

IDE機器の接続状況により設定を行います。

⚠ 注　意　アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

2. シリアルATAに接続しよう

⚠ 注　意
●お使いのパソコンによっては、BIOSの設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
●Serial ATAインターフェイスをRAIDモードに設定しないでください。

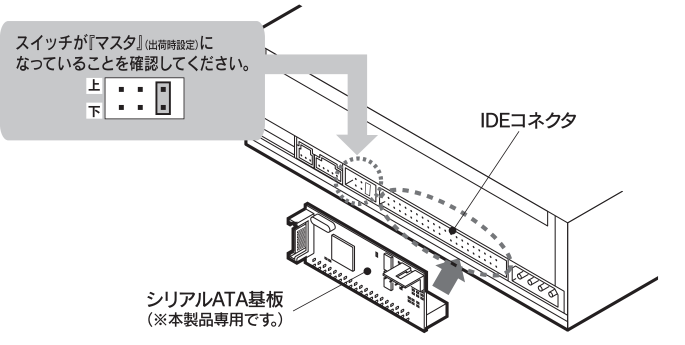
手順.1

パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

手順.2

添付のシリアルATA基板を取り付けます。

本製品のIDEコネクタに添付のシリアルATA基板を取り付けます。


スイッチが『マスタ』(出荷時設定)になっていることを確認してください。
上
下
IDEコネクタ
シリアルATA基板
(※本製品専用です。)

手順.3

パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。

ルーフカバー、5インチベイのカバーについてはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.4

添付のネジで本製品を固定します。

パソコンによって、ネジ穴の場所や数が異なります。
詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.5

各ケーブルを接続します。

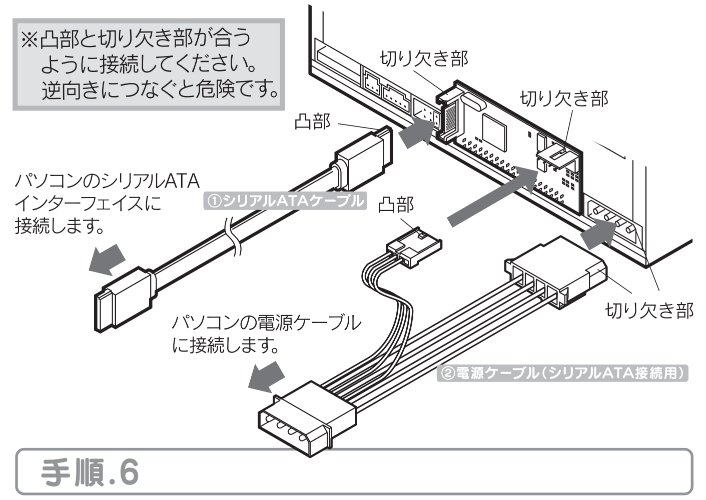
①シリアルATAケーブル

シリアルATA基板に添付のシリアルATAケーブルの一方のコネクタを取り付けます。
もう一方のコネクタをパソコンのシリアルATAインターフェイスに取り付けます。

②電源ケーブル(シリアルATA接続用)

添付の電源ケーブル(シリアルATA接続用)をシリアルATA基板と本製品の電源コネクタに接続します。もう一方のコネクタをパソコンの電源ケーブルに接続します。

※凸部と切り欠き部が合うように接続してください。逆向きにつなぐと危険です。


切り欠き部
切り欠き部
凸部
パソコンのシリアルATAインターフェイスに接続します。
①シリアルATAケーブル
凸部
パソコンの電源ケーブルに接続します。
切り欠き部
②電源ケーブル(シリアルATA接続用)

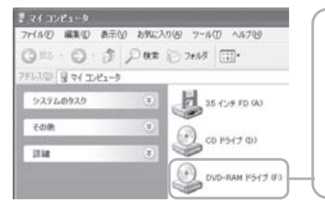
手順.6

パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

3.確認しよう

正常に使用できるかを確認します

パソコンを起動して［マイコンピュータ］を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



アイコンの追加を確認

※(ドライブ番号(文字))は環境によって異なります。

Windows XP以外の場合

左記のアイコンの追加を確認します。

↑(画面例：Windows XP)

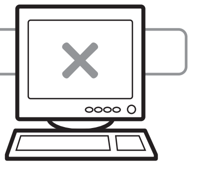
⚠ 注　意

Windows 2000でお使いの場合

DVD-RAMドライバーのインストール後は、リムーバブルディスクアイコンが追加されます。DVD-RAMを使用するときは、このアイコンを使います。

リムーバブルディスク (E:)

こんなときには



パソコンが起動しない場合

もう一度、本製品の「マスタ」「スレーブ」設定をご確認ください。

アイコンが追加されていない場合

- ●［表示］メニューの［最新の情報に変更］をクリックしてみてください。
- ●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。）

注意事項

その他ご注意

- ●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクタを持って抜いてください。
- ●本製品を使用する際には、Windowsの転送モードをDMAに設定してください。
- ●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
- ●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
- ●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。
- ●本製品はパソコンの省電力機能には対応しておりません。

♪ 本製品で音楽CDを聞く方法 ♪

デジタル再生する ♪

本製品のオンラインマニュアル内［ミニ知識］をご覧ください。

アナログ再生する ♪

市販のオーディオケーブルで、本製品背面のオーディオコネクタとサウンドボードの「CD IN」コネクタまたはパソコン本体のオーディオコネクタに接続してください。（オーディオケーブルはお使いのサウンドボードやパソコンのオーディオコネクタの形状に合ったものをご使用ください。）
すでにお使いのCD-ROMドライブと本製品を併用する場合、オーディオケーブルは、すでにお使いのCD-ROMドライブか本製品のどちらか一方の接続となります。

参考：IDE接続する場合

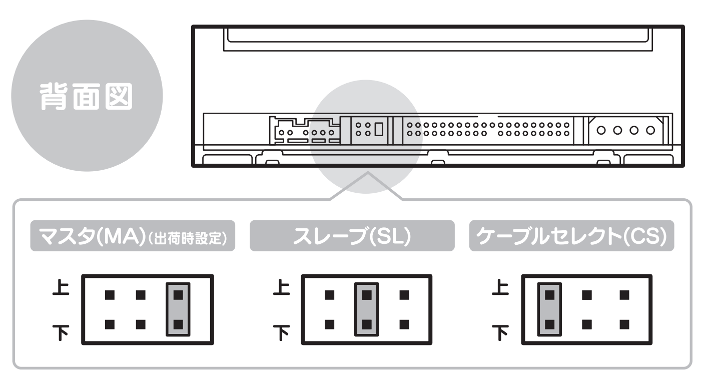
1.スイッチを設定します

手順.1

右の **IDEの基礎知識** を参考に、本製品を取り付ける場所を決めます。

手順.2

本製品を取り付ける場所にあわせて、本製品背面のスイッチを『マスタ』（出荷時設定）または、『スレーブ』のどちらかに設定します。ご使用環境にあった設定を行ってください。



2.ドライブをパソコンに接続します

手順.1

パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

手順.2

パソコンのルーフカバー、ドライブベイ（5インチベイ）のカバーを外し、本製品を取り付けます。
パソコンのルーフカバーの外し方、ドライブベイ（5インチベイ）のカバーの外し方、取り付け方はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.3

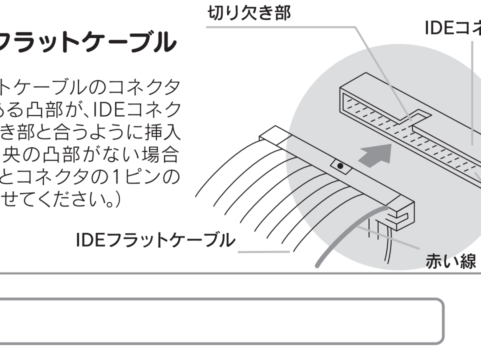
各ケーブルを接続します。

① IDEフラットケーブル

パソコン本体から出ているIDEフラットケーブルを、本製品のIDEコネクタに接続します。プライマリ（1系列目）またはセカンダリ（2系列目）を充分確認し、接続してください。

② 電源ケーブル

パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品の電源コネクタに接続します。



① IDEフラットケーブル

IDEフラットケーブルのコネクタの中央にある凸部が、IDEコネクタの切り欠き部と合うように挿入します。(中央の凸部がない場合は、赤い線とコネクタの1ピンの向きを合わせてください。)

手順.4

添付の取り付けネジで本製品をとめます。
お使いの機種によって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.5

パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

IDEの基礎知識

IDEの仕様について

パソコン本体には、以下の2つのコネクタ（プライマリ/セカンダリ）があります。

プライマリ(PRIMARY)
IDE1の場合があります。

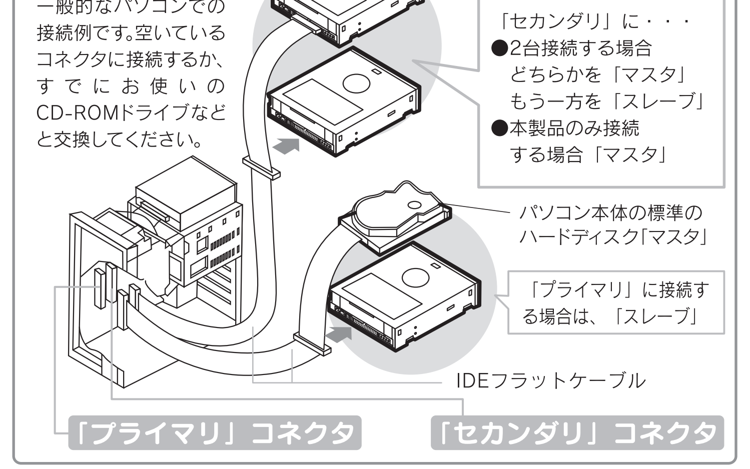
セカンダリ(SECONDARY)
IDE2の場合があります。

2つのコネクタそれぞれに、IDEフラットケーブル(以下参照)を使用して、2台ずつ、計4台までのIDE機器を接続することができます。

- マスタ(MASTER)
- スレーブ(SLAVE)
- マスタ(MASTER)
- スレーブ(SLAVE)

接続例

一般的なパソコンでの接続例です。空いているコネクタに接続するか、すでにお使いのCD-ROMドライブなどと交換してください。



「セカンダリ」に・・・
●2台接続する場合
どちらかを「マスタ」
もう一方を「スレーブ」
●本製品のみ接続
する場合「マスタ」

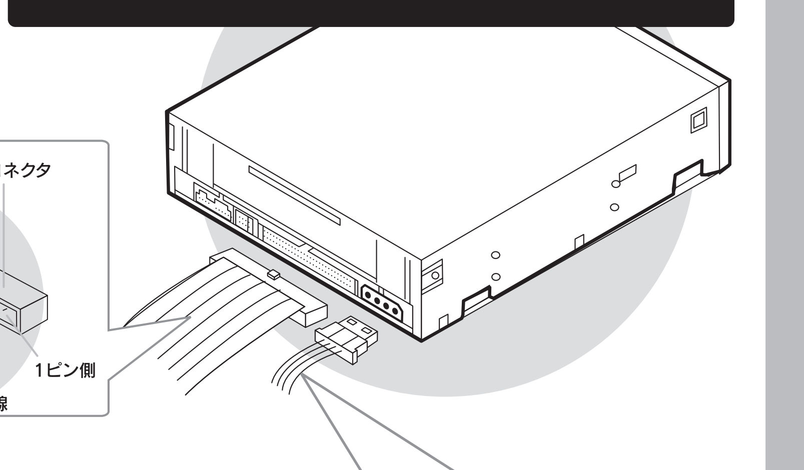
パソコン本体の標準のハードディスク「マスタ」

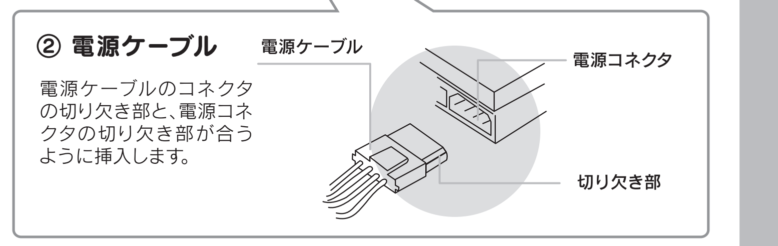
「プライマリ」に接続する場合は、「スレーブ」

⚠ 注　意

ケーブルを差し込むときは
ケーブルの向きにご注意ください。

逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクタを破損する恐れがあります。コネクタを抜き差しする場合は、ピンが折れないようにコネクタをまっすぐにして行ってください。
ピンが折れると正常に動作しません。

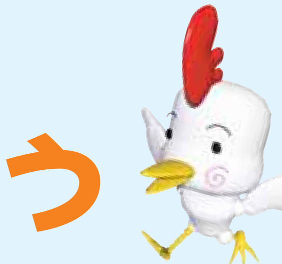




② 電源ケーブル

電源ケーブルのコネクタの切り欠き部と、電源コネクタの切り欠き部が合うように挿入します。

てっトリ早く DVDを使ってみよう



■用途に応じて添付のソフトをインストールしてください。

※Windows XP/2000で収録されているソフトをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

- DVDを再生したい
- データを保存したい
- DVDビデオをつくりたい
- DVD-RAMにデータを書き込みたい

ソフト	内容
DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA（Ulead）	**DVDオーサリングソフト** 既存の映像ファイルやDVカメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。 DVDプレーヤーソフト「Ulead DVD Player」も同時にインストールされます。
B's Recorder GOLD8 Security（B.H.A）	**データライティングソフト** 通常のデータCD/DVD作成に加えて、暗号化CD/DVDを作成することもできます。 ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
DVD-RAMドライバー（B.H.A）	DVD-RAMにデータを読み書きする際にインストールしてください。
B's CLiP（B.H.A）	**パケットライトソフト** DVD+RW/-RWやCD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。 ※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
EasySaver LE（I-O DATA）	**データバックアップソフト** あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。 ※本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。
Adobe Photoshop Album 2.0 Mini（Adobe）	**画像管理ソフト** デジカメで撮った画像などを整理し、後で簡単に見つけだすことができます。※本ソフトは体験版です。
AdobeReader（Adobe）	**PDF文書ファイル閲覧ソフト** 各ソフトに付属しているPDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。
見張っトレイ（I-O DATA）	**トレイコントロールユーティリティ** パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐユーティリティソフトです。
オンラインマニュアル（I-O DATA）	本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」、「困った時には」などについて説明しています。

※DirectX 9がインストールされていない環境では、B's Recorder GOLD8 Securityのインストール時に DirectX 9が自動的にインストールされます。

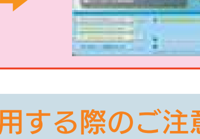
トリあえず 用途に応じて必要なソフトをインストールしよう

ソフトウェアをインストールするには・・・

1 添付のCD-ROMをDVDドライブに挿入します。

2 メニューが表示されたら[インストール]をクリックします。

3 インストールしたいソフトをクリックします。



4 表示に従ってインストールを進めます。

5 インストールが完了します。（再起動が必要な場合があります。）

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合、シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

- 省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される"使用領域"では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- 2層DVD+Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 2層DVD±Rメディアに「B's CLiP」で書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- 一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/CD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
- いったん「B's Recorder GOLD」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。
また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。
- 一度「B's CLiP」でフォーマットしたDVD±RW、CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Erase」でいったん標準消去してから、「B's CLiP」で再フォーマットしてください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- エラー回避機能のチェックを外さないでください。（ドライブによって機能の名称が異なります。）
《B's Recorder GOLDの場合》
「環境設定」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、"転送速度エラー回避機能"をONにしてください。
※エラー回避機能が常時ONになっているドライブでは、「高度なドライブ設定」のボタンは表示されません。
- 他のCD/DVDドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意
「B's Recorder GOLD」が対応していないCD/DVDドライブ※の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
※㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。
- 音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。
- Windows 2000でお使いの場合には、ドライブのデジタルCD再生を無効にしてください。
- DVD±R/RWメディアに書き込む際、書き込み終了前に一度トレイが出し入れします。書き込み終了の画面が表示されるまではメディアを抜かないでください。手がはさまれる危険性があります。
- HDDバックアップ機能について(外付ドライブ製品のみ)
バックアップしたメディアを使用してHDDを元に戻すときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なDVD/CDドライブが必要です。
- 本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトメーカーにお問い合わせください。

注意 DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA、Ulead DVD Playerを使用する際のご注意

- 本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。
- CPRM技術で録画されたDVDディスクを再生・編集するには、インターネットに接続し、サービスパックをダウンロードする必要があります。なお、ダウンロードできる回数には制限がありますので、ダウンロードしたプログラムは大切に保管してください。手順については、本製品のオンラインマニュアルをご覧ください。

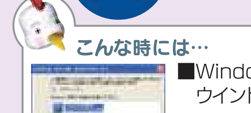
参考 **シリアル番号/CD-Key**
●B's Recorder GOLD8 Security :
●B's CLiP6 :

てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1 Ulead DVD Playerを起動します。

[Ulead DVD Player]アイコンを**ダブルクリック**

こんな時には…

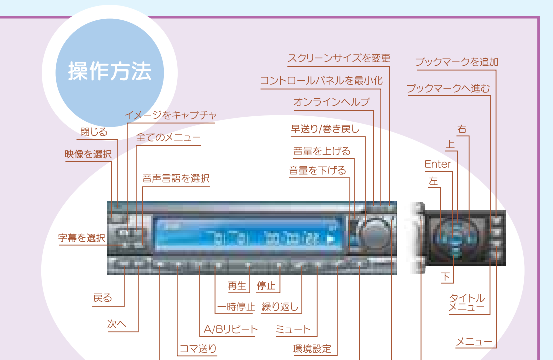


■Windows XPで左のようなウインドウが表示される
→キャンセルをクリックします。

2 再生するDVDビデオを挿入します。

挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートするよ。

操作方法

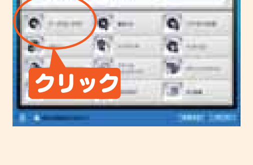


てっトリ早く データDVDをつくってみよう

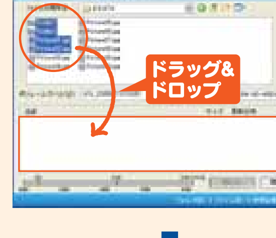
1 B's Recorder GOLD8 Securityを起動します。

[B's Recorder GOLD8 Security]アイコンを**ダブルクリック**

2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。

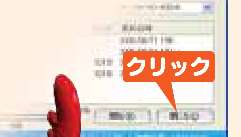


3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。

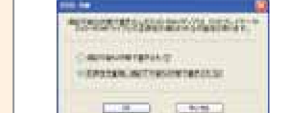


てっトリ早く ヒント!
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。

4 ディスクをドライブに挿入して[開始]をクリックします。



こんな時には…
■DVD+R/-R/-RWメディアを挿入したら下記のようなメッセージが出た…

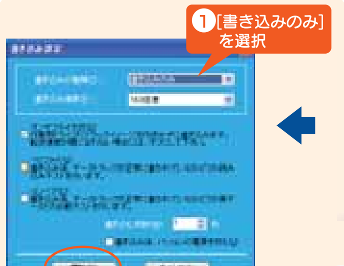


(DVD-RWの場合のメッセージ)

●後でデータを追加して書き込む場合
[追記可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

●書き込み後にデータを追加する予定がない場合
[互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

5 書き込みを開始します



完成!

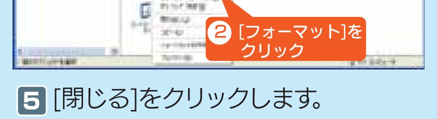
困った時には…
オンラインマニュアルの[困った時には]をご参照ください

それでもわからなかったら…
ビー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター 06-4861-8234
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エー社の休業日を除く)

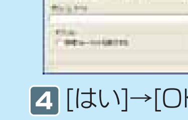
てっトリ早く DVD-RAMに書き込もう

1 DVD-RAMディスクをドライブに挿入します。

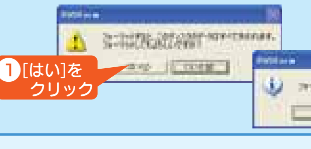
2 エクスプローラにあるドライブのアイコンを右クリックし、[フォーマット]をクリックします。



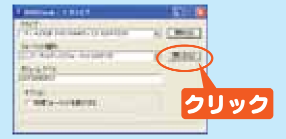
3 表示された画面の[開始]をクリックします。



4 [はい]→[OK]の順にクリックします。



5 [閉じる]をクリックします。

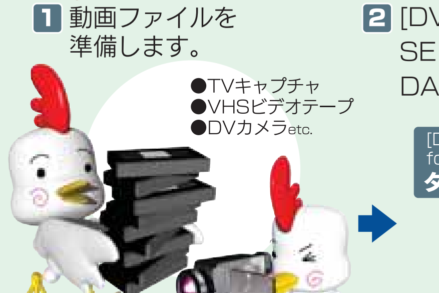


6 これでDVD-RAMへドラッグ&ドラッグするだけでデータを書き込むことができます。

※ 2～5の手順は初めてDVD-RAMを使う際のみ必要です。

てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1 動画ファイルを準備します。



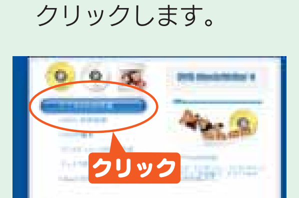
- TVキャプチャ
- VHSビデオテープ
- DVカメラetc.

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

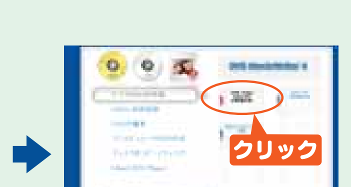
2 [DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA]を起動します。

[DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]アイコンを**ダブルクリック**

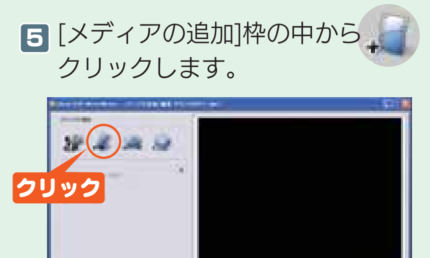
3 表示されたメニューから[ビデオDVDの作成]をクリックします。



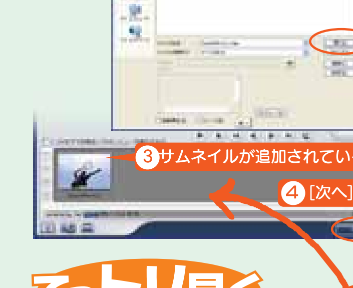
4 [DVD-Video DVD+VRの新規作成]をクリックします。



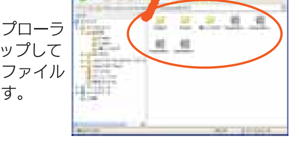
5 [メディアの追加]枠の中から を クリックします。



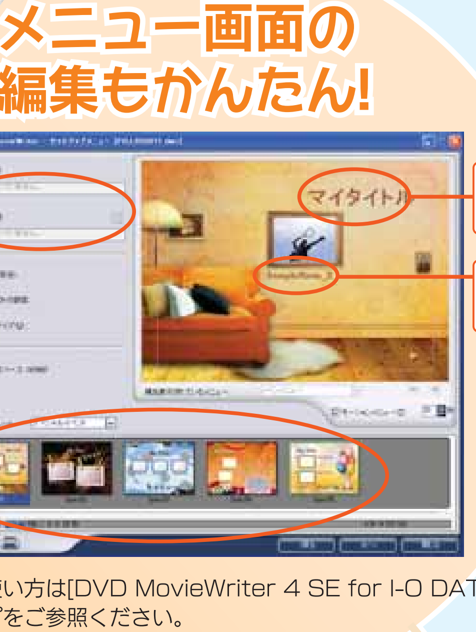
6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。



てっトリ早く ヒント!
デスクトップ上やエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップしてサムネイルリストに動画ファイルを追加することもできます。



メニュー画面の編集もかんたん!



オリジナルの背景画像やBGMを設定してお好みのメニュー画面を作成することもできます。

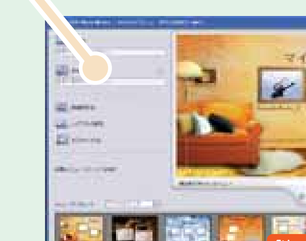
クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。

クリックでシーンのタイトルを変更できます。

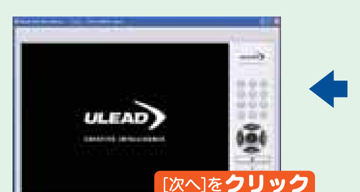
あらかじめ用意されているテンプレートから、お好みのデザインを選んで切り替えることができます。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。

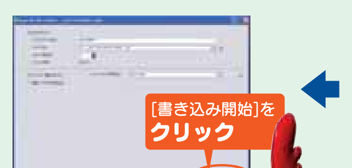
7 この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。



8 この場面では実際にメディアに書き込む前に動作チェックをすることができます。



9 ドライブにメディアを入れて、書き込みを開始します。



完成!

困った時には…
オンラインマニュアルの[困った時には]をご参照ください

それでもわからなかったら…
ユーリードサポートセンター 045-226-1966
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝祭日を除く)

オンラインマニュアルを活用してさらにDVDを使いこなそう

本書では、各ソフトの使用方法について基本的な使い方のみを記述しております。
さらに高度な使用方法については、各ソフトのオンラインマニュアルをご覧ください。　(オンラインマニュアルは主にPDF形式で収録されております。)

DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA、Ulead DVD Player のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[Ulead DVD MovieWriter 4 SE for I-O DATA]に登録されます。

B's Recorder GOLD、B's CLiP、DVD-RAMドライバー のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[B.H.A]または[DVD-RAM]に登録されます。

EasySaver LE、見張っトレイ DVDドライブ本体 のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[I-O DATA]に登録されます。

参考 インストール時に[スタートメニュー]に登録される各オンラインマニュアル以外にも、添付のCD-ROMにオンラインマニュアルが収録されています。
■CD-ROMに収録のオンラインマニュアルを見るには。
① 「DVD Pro ツールズコレクション」CD-ROMを本製品にセットします。 自動でメニューが表示されます。メニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Menu]([Menu.exe])を起動してください。
② [オンラインマニュアルを読む]⇒[DVR-×××シリーズ]の順にボタンをクリックします。 お使いの製品名を選択します。

困ったときには

DVD MovieWriter 4 SE with VR for I-O DATA や Ulead DVD Player で困ったら…

① ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
② ホームページでサポート情報を見る。
http://www.ulead.co.jp/
それでも解決しなかったら
③ サポートに問い合わせる。

ユーリードシステムズ株式会社 ユーザーサポート係
2005年10月3日からは以下の番号に変更となります。
TEL 045-226-1966
(2005年10月2日まではTEL 03-5491-5662)
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝祭日を除く)
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
※シリアルNo.はインストール時の表示か、各ソフトウェアを起動し【バージョン情報】等各ソフトウェアについてのオプションを参照してください。
http://www.ulead.co.jp/
●E-Mail:上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

B's Recorder GOLD8 Security や DVD-RAMドライバー、B's CLiP で困ったら…

① ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
② ホームページでサポート情報を見る。
http://help.bha.co.jp/
それでも解決しなかったら
③ サポートに問い合わせる。

株式会社ビー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間…10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝日などビー・エイチ・エー社の休業日を除く)
※お問い合わせの際はビー・エイチ・エー社へのユーザー登録が必要です。
http://www.bha.co.jp/
●E-Mail:上記Webサイトのサポートページよりお問い合わせください。

EasySaver LE や 見張っトレイ、DVDドライブ本体 で困ったら…

① 添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルのQ&Aを確認する。
② ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/
それでも解決しなかったら
③ サポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[金沢] 076-260-3360
[受付時間] 09:30～19:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

Adobe Photoshop Album 2.0 Mini のお問い合わせ

アドビシステム株式会社　カスタマーインフォメーションセンター
TEL 03-5350-0407
※受付時間　月～金曜日 9:30～17:30
（土曜・日曜・祝日・特定休業日を除く）
http://www.adobe.co.jp/support/products/photoshopalbum.html

※カスタマーインフォメーションセンターでは、製品概要や機能説明のご案内を行っております。製品の使用方法やサポートについては、インターネット内のデータベース(無償)をご利用ください。

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●**お客様が貼られたシールなどについて**
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●**修理金額について**
■保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。)

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●**メモに控え、お手元に置いてください。**
お送り頂く製品の製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています。)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●**これらを用意してください。**
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
■下の内容を書いたもの
・返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号]
・日中にご連絡できるお電話番号
・ご使用環境(機器構成、OSなど)
・故障状況(どうなったか)

●**修理品を梱包してください。**
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●**修理をご依頼ください**
■修理は、下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

[送付先]
〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理センター　宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

使用上のご注意

著作権について

この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなた自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて

■本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。
ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
■書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
■DVD+RW/-RW、CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。

地域コード(リージョンコード)について

本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウエアDVDプレイヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

商標について

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/

2005.9.16 (C)2005 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
R100 古紙パルプ配合率100%再生紙を使用
PRINTED WITH SOYINK 大豆インキを使用しています